

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【公表番号】特表2008-532128(P2008-532128A)

【公表日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-556552(P2007-556552)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月5日(2009.1.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷システム(1)においてドキュメント処理指令を生成する方法であって、
 該ドキュメント処理指令に対する制御パラメータを異なるソースから読み出して、該ソースに優先度を割り当てる方法において、
 該制御パラメータを制御ファイルに記憶し、
 所定の制御パラメータが複数のソースに存在する場合には、最高の優先度を有するソースからの制御パラメータを該制御ファイルに記憶し、
該制御ファイルにパラメータを記憶する際に、該パラメータの送信元であるソースの所属の優先度を該パラメータと一緒に、該制御ファイルに記憶し、
該制御ファイルにパラメータを記憶する際に、該パラメータの送信元であるソースの所属の優先度を該パラメータと一緒に、該制御ファイルに記憶し、
該印刷システム(1)において、所定の印刷指令に対する異なるソースに由来する制御パラメータの情報を混合する
 ことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記ソースは、設定ジョブチケット、指令固有のジョブチケット、印刷データ内のパラメータ、およびパラメータ化されたファイル名を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記ソースの優先度を 1 つまたは複数の優先度リストで定義し、
 前記パラメータを前記制御ファイルに書き込む際に、該優先度リストに基づいて各ソースの優先度を決定する、請求項 1 または 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記優先度を決定するために、書き込むべきパラメータの種類に依存して、前記優先度リストのうち 1 つを選択する、請求項 3 記載の方法。

【請求項 5】

前記優先度を決定するために、前記パラメータの各ソースを得るために使用された入力に依存して、前記優先度リストのうち 1 つを選択する、請求項 3 または 4 記載の方法。

【請求項 6】

印刷システム(1)において、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載の方法にしたが

って印刷ジョブを区分する方法において、

所定の登録簿を検査して、新規の印刷ジョブに所属するファイルが生成されたか否かを繰り返し検査し、

各新規の印刷ジョブにジョブ識別番号を割り当て、

ファイルが所定の登録簿グループに記憶されている印刷ジョブに対し、該ジョブ識別番号をそのつど時系列で生成し、

複数の印刷ジョブを該ジョブ識別番号にしたがって区分することを特徴とする方法。

【請求項 7】

該方法を実施するための制御プログラム(9)の開始時に、各登録簿グループに対してエンティティ(20)を生成し、各登録簿グループの登録簿に割り当て、

該エンティティは、各登録簿グループに対してジョブ識別番号を生成し、該登録簿内の印刷ジョブに割り当てる、請求項 6 記載の方法。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項記載の方法にしたがって、クライアントから、印刷サーバ(4)を備えた印刷システム(1)へ印刷ジョブを送送する方法であって、

該クライアントはパーソナルコンピュータであり、

該パーソナルコンピュータ上にはオペレーティングシステムがインストールされており、

該オペレーティングシステムは、たとえばマイクロソフトエクスプローラ(R)等であるファイル表示用のプログラムを有し、

該プログラムには、たとえば記憶媒体、ネットワーク接続部等である所定の受信側へ直接伝送するための機能(「送信先」)が設けられている形式の方法において、

ファイルを直接伝送するための前記機能を使用して、印刷指令を該印刷システム(1)の印刷機(5a, 5b)ないしは印刷サーバ(4)へ伝送し、

該クライアントにおいて、印刷ジョブの伝送時に制御ファイルを自動的に作成し、該制御ファイルに、各印刷ジョブを印刷するための制御パラメータを記述することを特徴とする方法。

【請求項 9】

個々の印刷ジョブに対してトリガファイルを生成し、該印刷ジョブとともに前記印刷サーバ(4)へ伝送する、請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

請求項 1 から 9 までのいずれか 1 項記載の方法にしたがって、クライアントから、印刷サーバ(4)を備えた高性能印刷システム(1)へ印刷ジョブを送送する方法において、

該クライアントにおいて、複数の印刷チャンネルが記述された制御ウィンドウを表示し、

個々の印刷ジョブを個々の印刷チャンネルに直接割り当て、自動的に伝送することを特徴とする方法。

【請求項 11】

前記印刷ジョブと個々の印刷チャンネルとの対応付けを、ドラッグアンドドロップ機能によって行う、請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

印刷サーバ(4)と、第 1 のネットワーク(3)と、第 2 のネットワーク(6)とを備えた印刷システムであって、

該第 1 のネットワーク(3)を介して、印刷ジョブがクライアントから該印刷サーバ(4)へ伝送され、

該第 2 のネットワーク(6)を介して、該印刷サーバ(6)は複数の印刷機(5a, 5b)に接続されており、

該印刷サーバ(4)内に、該印刷ジョブが記憶される記憶領域が設けられ、

請求項 1 から 11 までのいずれか 1 項記載の方法を実施する制御プログラム(9, 13)によって該印刷ジョブから、ドキュメント処理指令が生成される

ように構成されていることを特徴とする、印刷システム。